

岡山繊維産地協議会 金融検討会議 議事要旨

日時：令和 7 年 4 月 26 日 (土) ① 11 時 55 分 ~ 12 時 15 分

② 13 時 30 分 ~ 15 時 00 分

会場：① 2025 春児島フェス 児島駅前ステージ (岡山県倉敷市児島駅前 1 丁目 6 番地)

② 2025 春児島フェス 三白市ステージ (岡山県倉敷市児島駅前 2 丁目 35 番地 天満屋ハピータウン児島店 1F セントラルコート)

イベント内容

「KOJIMA SLE COLLECCION」地元中高生がモデルとなり、演奏や対話を通じて繊維産業の魅力を発信する。地域活性化と繊維産地の人材確保を目指し、金融機関が地域・企業・次世代をつなぐ役割を果たす。岡山繊維産地協議会 金融検討会議における議論をベースに、地元金融機関 8 行 9 支店が初めて共同して企画・実施した。

(地元中学校・高校 吹奏楽部)

岡山県立倉敷鷺羽高等学校、倉敷市立味野中学校、倉敷市立児島中学校

(繊維関連企業)

株明石スクールユニフォームカンパニー、(株)ジョンブル、(株)寅壺

(児島エリアの金融機関 8 行 9 支店)

おかやま信用金庫琴浦支店、香川銀行琴浦支店、山陰合同銀行児島支店、中国銀行児島支店、中国銀行田ノ口支店、トマト銀行児島支店、百十四銀行児島支店、水島信用金庫児島南支店

(タイムスケジュール)

① 児島駅前ステージ

岡山県立倉敷鷺羽高等学校吹奏楽部による演奏

金融機関、繊維関連企業、岡山県立倉敷鷺羽高等学校生徒によるトークコーナー

② 三白市ステージ

倉敷市立児島中学校吹奏楽部による演奏

倉敷市立味野中学校吹奏楽部による演奏

トークコーナー (金融機関、繊維企業、岡山県立倉敷鷺羽高等学校・倉敷市立味野中学校・倉敷市立児島中学校生徒)

3 校合同演奏

(結果)

来場者数 300 名超の盛況、アンケート回答 100 件を超え、新聞社による取材も受け、関係各位より高い評価を受けた

日時：令和 7 年 6 月 5 日 (木) 16 時 00 分 ~ 17 時 00 分

会場：倉敷ファッションセンター 1F ギャラリー (岡山県倉敷市児島駅前 1 丁目 46 番地)

議事要旨：

「KOJIMA SLE COLLECCION」来場者・参加者アンケートを基に、振り返りを実施した本取り組みについては、金融機関として、学生と繊維関連企業のつなぎ手の役割を果たしたといえる。今後も継続して事業実施できるよう、前向きに検討したい。

今後どのような活動をすべきか、ディスカッション・発表と意見集約を行った。

- ・地元遊園地と連携した事業実施、
- ・地元飲食店と連携した事業実施 (スタンプラリー等)、
- ・工場見学、
- ・来春 (2026) 児島フェスでの事業実施、
- ・地元学生向け繊維企業紹介合同イベント、
- ・染色等体験イベント

地元の生徒が地元の産業について理解を深めることが可能な繊維企業紹介イベントについて

て賛同意見が多く、工場見学や体験についても同時に開催可能であると判断し、今後、具体的な検討を行うこととした。

日時：令和 7 年 7 月 28 日（月）16 時 00 分～17 時 00 分

会場：倉敷ファッションセンター 1F ギャラリー（岡山県倉敷市児島駅前 1 丁目 46 番地）

議事要旨：

地元生徒向け繊維企業紹介イベントの実施に向け、倉敷市立児島中学校教頭を訪問・情報収集した結果の報告と、具体的な事業内容検討を行った。

実施候補日：R 8 年 12 月 12 日（金）

参加企業：（候補）人材確保のための産地 PR 検討会議メンバー企業へ打診する

開催場所：倉敷市立児島中学校 体育館

企画の進め方：金融機関は繊維関連企業のサポート役となり、企画は繊維関連企業に依頼。事前に生徒に対し、知りたいことをアンケート調査できれば効果が高まるとの意見が出た。

日時：令和 7 年 8 月 7 日（木）10 時 00 分～11 時 00 分

会場：倉敷ファッションセンター 1F ギャラリー（岡山県倉敷市児島駅前 1 丁目 46 番地）

議事要旨：

金融検討会議にて検討中の次回イベント企画における、協力企業である人材確保のための産地 PR 検討会議リーダーに対し、事前に企画趣旨説明および、意見聴取を行った。

人材確保のための産地 PR 検討会議リーダーより以下の意見が出された。

繊維産業の従事者増加には、繊維産業の魅力を伝えるのみならず、地域の魅力発信も必要。

この地域には、繊維産業以外にも金融、観光やサービス業も存在。地域発展のためには、繊維産業以外の業種についての紹介も必要。異業種の団体や企業に協力を求めることも必要ではないか。また、春のイベント企画時点で、当検討会議との連携を行った際、企画内容をうまくまとめることができなかつた経緯からも、基本的な企画は金融機関側で取りまとめてもらうことが望ましい。参加各社の説明や実施内容については、各社に与えられた枠の中で各社が検討すればよいと考える。

（まとめ）

本企画は金融検討会議の事業であることから、金融検討会議にて方針を決定する。

紹介内容として、繊維企業以外についても言及があったが、本事業はあくまで繊維企業を主体として取り組み、金融他の業種については別の機会に取り扱うこととする。なお、仮に金融を紹介する場合であっても、お金に関するのではなく、金融機関が地域のためにどのように役立っているかの観点で紹介すべきであるとの考えにまとまった。

実施日は 12 月 12 日に決定し、あらためて参加企業へ打診し、参加可否の回答を得る。

児島中学へのアンケート依頼、企画書の完成、金融検討会議の実施を 8 月中に実施することとした。

日時：令和 7 年 9 月 1 日（月）16 時 00 分～17 時 00 分

会場：倉敷ファッションセンター 1F ギャラリー（岡山県倉敷市児島駅前 1 丁目 46 番地）

議事要旨：

人材確保のための産地 PR 検討会議リーダー、及び児島中学教頭との再面談結果を共有し、本イベント名称、当日スケジュール、役割決定などについて検討した。

（名称について）

- ・繊維企業紹介イベント、・児島の名産 繊維企業を知ろう、・発見！児島のお仕事、
- ・児島の繊維業入門編、・地元の繊維企業を知ろう、・BOKKE FIBER（ぼっけえファイバー、

・ KOJIMA WORK COLLECTION、・ しごとの糸ぐち展

(当日スケジュール)

・ 20分×3コマ、・ 20分×2コマ

※2コマの場合、冒頭の企業説明にて各企業からの説明、終了後に生徒自身による振り返りの時間を設けることとする

(役割)

・ 金融各社は繊維関連各社のサポートを、担当を決めて行う

・ 生徒の誘導

・ 記録写真撮影

(その他)

映像の映写装置があれば、生徒に分かり易い説明が可能となる

(今後のスケジュール)

9/12に人材確保のための産地PR検討会議メンバーへの出展打診することとした

日時：令和7年9月12日(金)11時30分～12時15分

会場：倉敷ファッションセンター1F ギャラリー(岡山県倉敷市児島駅前1丁目46番地)

議事要旨：

人材確保のための産地PR検討会議メンバーへ、本イベントの開催趣旨・概要・学校側の意向・スケジュール等について説明し、出展を依頼した。

(繊維関連企業による意見)

本日、出席の4社より参加の回答が得られた。

4社から最大6社のブースを会場に設け、繊維各社が各ブース内で説明を行うこととした。なお、生徒に実施したアンケート結果より、記憶に残る内容とするため、製品等を手で触れて体験することが効果的ではないかとの意見が出され、授業形式で説明するよりもワークショップ等の形式で楽しみながら学べる形で繊維各社が具体的に検討することとなった。同じ学生服の分野である明石SUC社と児島社については、連携し同じブースで実施することも良いのではないかと、検討することとなった。

繊維業界の概要説明に加え、各社の説明についても冒頭で、金融機関が行うことにより、生徒が各社ブースを訪問した際の体験時間をより長くとれるのではないかとの意見も出された。

アイロンやミシンなどの製造機器については、ケガの危険性もあるため、使用しない方が良いのではとの意見も出された。

生徒には事前に、どの企業ブースを訪問したいかについて、アンケートを取ってはどうかとの意見も出された。

(学校側への要確認事項)

体育館で何ブース設置が可能か、調査を行うこととした。

体育館で、マイクや、機器の電源、スクリーンなど、どのような設備が使用可能か調査することとした。

日時：令和7年11月18日(火)13時30分～15時30分

会場：倉敷ファッションセンター1F ギャラリー(岡山県倉敷市児島駅前1丁目46番地)

議事要旨：

岡山繊維産地協議会 全体会議において、金融検討会議の検討状況、事業実施状況について報告を行った。

日時：令和 7 年 11 月 26 日（金）16 時 00 分～17 時 00 分
会場：倉敷ファッションセンター 4F イベントホール（岡山県倉敷市児島駅前 1 丁目 46 番地）

議事要旨：

児島中学校でのイベントについて

企業の参加状況・実施内容について共有（6社の参加が決定）

12/12 当日における各金融機関担当者の動きについて

（役割分担）

当日（司会、受付、誘導など）

事前（出展各社の役割決定、事前の連絡など）

（その他）

プレスリリースは、倉敷ファッションセンターへ依頼し実施

当日、各行は法被などを着用し各行からの参加を視覚的に示せるよう工夫することとした

当日は、生徒の保護者も来場可能性があること

当日は、各銀行の支店長も来場可能であること

当日の駐車場について

当日の控室について

写真撮影について

日時：令和 7 年 12 月 12 日（金）13 時 35 分～15 時 00 分

会場：倉敷市立児島中学校 体育館（岡山県倉敷市児島小川 4 丁目 7-34）

イベント内容

児島の繊維関連企業が集い、地元の中学生を対象に出張授業を行うイベント「しごとの糸ぐち展」。地域活性化と繊維産地の人材確保を目指し、繊維産業や働くことへの関心を育む機会として実施。岡山繊維産地協議会 金融検討会議における議論をベースに、地元金融機関 8 行 9 支店が初めて共同して企画・実施した。

（開催校）

倉敷市立児島中学校

（繊維関連企業）

（株）明石スクールユニフォームカンパニー、（株）晃立、児島（株）、（株）ジョンブル、高田織物（株）、（株）寅壺

（児島エリアの金融機関 8 行 9 支店）

おかやま信用金庫琴浦支店、香川銀行琴浦支店、山陰合同銀行児島支店、中国銀行児島支店、中国銀行田ノ口支店、トマト銀行児島支店、百十四銀行児島支店、水島信用金庫児島南支店

（タイムスケジュール）

開会、趣旨説明、産地説明

各企業ブースイベント①

各企業ブースイベント②

閉会

（結果）

新聞社による取材も受け、関係各位より高い評価を受けた

日時：令和 8 年 1 月 21 日（水）16 時 00 分～17 時 00 分

会場：倉敷ファッションセンター 1F ギャラリー（岡山県倉敷市児島駅前 1 丁目 46 番地）

議事要旨：

金融検討会議として2023年より定期的に議論を行い、当初は会の趣旨も共有できておらず意見も出づらい状態であったが現在はメンバー同士のコミュニケーションも取れ、2025年度は2事業を実施できた。

しかし、この成果は現メンバーだからこそ出せた成果であり、今後の各行の異動を考えればこのままの状態で継続できるわけではなく、今後はますます銀行にこの活動を理解してもらうことで事業実施が必要となる。

業界の反応と評価は想像以上の結果であったが、今後、年2回の事業を継続することは困難といえ、年1回の事業実施を基本として検討する。

金融検討会議の主担当者については、8行9支店による輪番制なども視野に、属人化せず継続を可能とする方法を検討することとした。

多くの金融機関では、活動に対する理解は得られており、12月のイベントには支店長も来場していることから活動はしやすいという意見が多かった一方、春のイベントは休日開催のため参加困難であり、12月イベントと同様平日の開催を希望する意見や、支店の人数が限られ通常業務と並行して会の主担当を受けることは困難という銀行もあった。本件は引き続き検討することとした。

日時：令和8年3月2日(月)16時00分～17時00分

会場：倉敷ファッションセンター1F ギャラリー(岡山県倉敷市児島駅前1丁目46番地)

議事要旨：

前回協議内容を各行が持ち帰り検討した結果、金融検討会議における主担当者の輪番制については困難との結論に至った。そのうえで、実施事業についても時期と内容を固定的に継続するという方法ではなく、都度、業界などからの依頼・要望に基づき、体制を検討のうえ決定し進めていくことが良いだろう。ついては、今後は繊維の検討会議との交流をより綿密に行い連携することが重要と考えられるため、その方法について繊維の各検討会議と方法について協議することとした。

以上

お問い合わせ先

岡山県産業労働部産業振興課地域産業班

電話：086-226-7352 FAX：086-224-2165

<https://www.pref.okayama.jp/soshiki43/>

一般社団法人倉敷ファッションセンター

電話：086-474-6800 FAX：086-474-6801

<https://www.k-fc.com/>